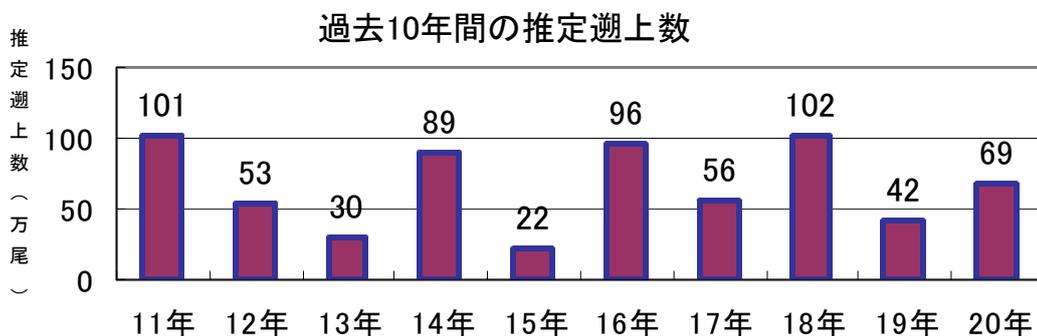


紀の川大堰の魚道で約69万尾の アユが遡上しました。

概要

○紀の川大堰は、和歌山市有本地先に位置し、平成15年6月から暫定運用を開始しています。

○紀の川大堰の魚道において、3月1日から遡上調査を行っています。
調査開始から5月30日までに約69万尾のアユが遡上しました。



調査年度	魚道遡上推定数 (尾)	すくい越し数 (尾)	遡上推定数 (尾)
平成11年	91万	10万	101万
平成12年	33万	20万	53万
平成13年	25万	5万	30万
平成14年	76万	13万	89万
平成15年	15万	7万	22万
平成16年	96万	—	96万
平成17年	56万	—	56万
平成18年	102万	—	102万
平成19年	42万	—	42万
平成20年	69万	—	69万

注1)平成15年度までは新六ヶ井堰での調査結果、平成16年以降は紀の川大堰魚道での調査結果です。

注2)「すくい越し」は新六ヶ井堰の魚道に入れず留まっている稚アユを捕獲し、堰上流へ放つことであり、紀ノ川漁協組合が適宜行っていました。